

## 乳がん検診(マンモグラフィー、乳腺超音波)ご予約の方へ

### (新型コロナウイルスワクチン接種に伴う反応性リンパ節腫大について)

新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応として、倦怠感、頭痛、発熱などのほかに、わきの下のリンパ節の腫れ(脇窩リンパ節腫大)がみられることが報告されています。新型コロナウイルスワクチン接種後に、接種した側の脇窩リンパ節が腫れるのは、ご自身の免疫システムが反応しているためで、問題ありません。ただし、マンモグラフィー、乳腺エコーなどの画像診断に影響を及ぼすことがございます。

日本乳がん検診学会から「乳がん検診にあたっての新型コロナウイルス感染(COVID-19)への対応の手引き」が示され、当院もこれにそくして下記の通り検診を進めてまいります。

#### **【これから乳がん検診をご予約のかたへ】**

- ① ワクチン接種前に、乳がん検診を施行する。
  - ② ワクチン接種後6～10週間後に乳がん検診を施行する。
- いずれかの日程でのご予約をお勧めいたします。

#### **【すでに乳がん検診を予約済みの方へ】**

検診日が、ワクチン接種2回目終了から6週間以内に該当する方は、できるだけ「検診の日程変更」をお勧めいたします。→お電話でご連絡ください。

#### **【どうしても、日程調整が難しい方へ】**

ご事情等によりワクチン接種日との調整が取れない場合も、検診は不可ではございませんので、ご予約をお受けいたします。ただ、結果判定への影響(偽陽性の可能性があること)の点につきましては、予めご同意了解をお願いいたします。当日は、いつ、どちらの腕(左右)にコロナワクチン接種されたかを受付でお伝えください。

お問い合わせ先及び受付時間

電話番号:0422-50-2825

時間:9:00-13:00、14:00-16:00

にしくぼ診療所(令和3年7月吉日)